

## 「キク産地づくりセミナー」開催要領

### 1 目的

奈良県は全国有数のキク産地で、なかでも葛城市では、大正末期から昭和初期頃にキク生産が始まり、生産量が日本一の二輪ギクをはじめ、多様なキクが生産されています。しかし、生産者の高齢化や担い手不足が進み、生産量が年々減少しています。

そこで、葛城のキク産地振興にあたり新たな担い手を育成するため、比較的栽培しやすい小ギク生産に新規に取り組みたい方を募集し「キク産地づくりセミナー」を開催します。応募者には、お盆向け（7月下旬～8月上旬）の小ギクの生産・出荷に必要な栽培技術に関する研修を受講していただきます。

### 2 セミナーについて

#### 1) セミナーの全体像

初年度には、下表のとおり基礎研修として、スタートアップセミナー（キクづくりに必要な栽培技術等の講義（座学））と体験研修（研修ほ場での栽培実習、産地見学など）など小ギク栽培に必要な研修を受講していただきます。

その翌年には、基礎研修を受講された方を対象に、より栽培に必要な知識と技術の習得を図るための実践研修として、フォローアップセミナー（キクづくりに必要な栽培技術の定着を図るための講義（座学））と現場研修（受講生が準備したほ場での栽培実習など）を計画しています。

表 キク産地づくりセミナーの構成

年度	研修メニュー	内容	種類	回数	
1年目	1)基礎研修	①スタートアップセミナー	キクづくりに必要な栽培技術等の講義	座学	全5回
		②体験研修	研修ほ場(葛城市)での栽培実習や産地見学など	実習	
2年目	2)実践研修	①フォローアップセミナー	キクづくりに必要な栽培技術の定着を図るための講義、現場研修の報告会など	座学	全6回
		②現場研修	受講生が準備したほ場での栽培実習など	実習	通年

#### ・開催場所について

- 1) 基礎研修
  - ①スタートアップセミナー J Aならけん 新庄支店
  - ②体験研修 J Aならけん 新庄支店付近のほ場
- 2) 実践研修
  - ①フォローアップセミナー J Aならけん 新庄支店
  - ②現場研修 受講生が準備したほ場

#### ・実践研修について

1年目に基礎研修を受講された方は、2年目の実践研修を受講して頂くことができます。

## 2) 基礎研修の内容

	①スタートアップセミナー	②体験研修
第1回	キク栽培の導入にあたって キクの生理生態と栽培の実際(ほ場準備、育苗管理) 市の概要説明	定植作業
第2回	キクの栽培の実際 (定植後の管理、開花調節、病害虫対策)	摘心、電照設備等のほ場見学
第3回	キクの栽培の実際 (切り花の収穫、調製・荷造り、出荷)	収穫、出荷調整作業
第4回	キクの栽培の実際 (収穫後の管理、親株の管理)	ネット外し、片付け
第5回	JAならけん葛城花卉出荷組合の紹介 農地について	

- ・開催日については、募集用のチラシをご参考ください。
- ・各回13時30分～16時30分までの3時間程度です。  
(座学：1～1.5時間、実習：1～1.5時間)
- ・雨天決行（雨具、長靴等は各自で持参してください。）
- ・その他、研修で使用する資材は、こちらで準備します。

## 3) 実践研修の内容

	①フォローアップセミナー	②現場研修
第1回	定植、摘心、病害虫防除等について	受講生が準備したほ場にて キクづくりを実践(通年)
第2回	定植後の管理、病害虫防除等について	
第3回	収穫、調製、荷造り、出荷等について	
第4回	現地ほ場見学会	
第5回	収穫後の管理、次年度育苗準備等について	
第6回	実践研修の報告会等について	

- ・開催日については、受講申込みの意向調査の際にご連絡します。
- ・各回13時30分～16時00分までの2時間30分程度です。  
(座学：1～1.5時間、JAならけん葛城花卉出荷組合役員との意見交換：1時間)

### 3 場 所

J Aならけん新庄支店 2F 会議室及び周辺ほ場

住 所：〒639-2141 葛城市弁之庄 34-1

電話番号：0745-69-2255

(ほ場見学は葛城市のキク生産者のほ場を予定)

### 4 受講対象者

奈良県内で小ギク生産・出荷を目指し、全講座に出席可能で利用可能な農地を確保できる方で、また、セミナー終了の翌年度から、「J Aならけん葛城花卉出荷組合」への入会と収穫した切り花をJ Aならけん新庄営農経済センターに持込み出荷を希望する方を対象とします。

### 5 受講料 無料 (定員10名)

申込者多数の場合は、別紙申込書(応募用紙)の内容から書類審査によって選考します。